

ナイジェリア出身 ステファアン・セラボーイさん講演



覚浄寺、秋の永代経ならびに平和の集いをお勤めしました。永代経は、亡くなった方々を偲び、仏様の教えに触れる機縁です。平和の集いは、戦争で亡くなられた方々を追悼し、戦争のない社会を希求する法要です。安食西地区からも二十数名の方が戦地でお亡くなりになりました。悲しいことに、世界各地で戦争や紛争が起こっています。多くの人が命を落としたり、家を追われたり、安全な生活を送れなくなったりしています。戦時を知っている人は少なくなりましたが、戦争を

起こさないこと、平和を訴え続けることが、私たちの勤めなのだと思います。

「アフリカ」と聞いて、皆さん何を想像しますか？ ライオン？ サハラ砂漠？ でも、実際にどんな暮らしやどんな文化があるのか、私たちはほとんど知らないのではないのでしょうか。今回は、ナイジェリアの出身で、崇徳保育園で保育アシスタントをされているステファアン・セラボーイさんから、ナイジェリアの様子や、日本での生活についてお話を伺いました。

ナイジェリアは、人口が2億人という大国で、たくさん部族があり、イスラム教やキリスト教、伝統的な部族の宗教などを信仰して暮らしておられるそうです。言葉も英語以外の言語を使っている人もいるのだとか。「そんな多様性あふれるナイジェリアでは、様々な部族の違いを認め合い、力を合わせて平和な社会を作っていて、絶対に戦争を起さしたり巻き込まれたりすることはありません」と、と力強く語ってくださいました。知的で優しいステファアンさんの人柄に触れて、みなさん、あっといふ間にファンになっ

てしまいました。お互いを知りお互いを好きになることが、平和へのステップになることを確信しました。合掌



「愛欲の広海に沈没し、名利の太山に迷惑して」
講師 高島組浄願寺 釋迦 浩爾師
お参りされる方、お手伝いいただける方は、住職または総代さんまでご連絡ください。役員さん、お世話さまですが、よろしく願います。

七月(文月)
六日(土) 寺スロープ塗装作業
七日(日) 隣寺永代経・虫供養
一三日(土) お講(十一時)
一七日(水) 鑽仰会特別布教
(別掲)

七月の掃除当番は、田中利男さんです。お世話様ですがよろしくお願いたします。

本願寺派のジェンダー平等推進
住職が、本願寺派のジェンダー平等推進委員に任命されました。教団組織において男女平等の取り組みが遅れていることから、ジェンダー平等の推進が、今年度の重点施策として策定されました。男女平等だけでなく、LGBTQなど、多様性を認め合う組織づくりに努めたいと思います。覚浄寺でも、誰もが気持ちよくお参りいただけるよう工夫していきましょう。

雨の季節は「安居(あんご)」
いよいよ梅雨らしいジメジメした季節になりました。雨が降らないと水不足になって困りますが、大雨の被害はもつと困ります。最近線状降水帯が頻繁に発生するなど、極端な豪雨が問題になっています。
仏教では、雨季になって小さな虫たちが活動する季節に、虫を踏み潰さないようにお寺に籠って修行や勉強に励む「安居」という習慣があります。
ところでインドの雨季には、猛烈な雨が降り、さらにはしばしば停電が起きるので、出歩きたくても危険すぎて出歩かざるができません。これはもう勉強するしかありませんね。
私たちも、梅雨の季節、本を読んだり、静かに過ごしたり、リラックステキな過ごし方を見つけたいものです。 住職



清浄光はインターネットでもお読みいただけます

世のなか 安穏なれ



お寺めぐり(前正覚山)

インド・ブツダガヤの郊外に、忽然とそびえる岩山があります。前正覚山(ぜんしようがくさん)と呼ばれるその山の中腹にチベット仏教のお寺が建てられていて、その境内にお釈迦さまが悟りを開く前の6年間、修行をしたとされる洞窟があります。

◆
ここへ行くには、麓から延々と続く坂道を一步一步、ふうふう言いながら登らなければなりません。途中、たくさんさんの野生の猿が出迎えてくれて、辛い気持ちを和らげてくれます。ようやく辿り着くと、そこには巨大な岩壁があり、小さな洞窟がありました。腰をかがめて中に入ると、金色に輝く、しかし苦行をされて痩せ細り苦しい表



情のお釈迦さまが、鎮座されています。洞窟内は狭い上に、すでに数名のお坊さんや参拝者でぎゅうぎゅう詰りめ。それぞれの方法で参拝をされていました。こんな狭くて息苦しい洞窟の中で六年もの間お釈迦様が苦行をされたとは驚きです。

◆
洞窟から出ると、気持ちの良い風が吹いていました。そして見渡す限り、緑の絨毯が敷き詰められたような豊かな平原がひろがっていました。お釈迦さまは、本当にここにおられたんだな、ここで仏教がはじまったんだな、と思うと嬉しさが込み上げてきます。お釈迦さまがいた大地に、私も立っている。いつまでも、いつまでもこの場に佇んでいたい、そんな素敵な場所でした。



住職の星空案内



7月といえば七夕。夜の9時過ぎになると夏の星座が昇ってきます。こと座のベガ(おりひめ)、わし座のアルタイル(ひこぼし)、はくちよう座のデネブを線で結ぶと夏の大三角形になり、その大三角形の真ん中を天の川が流れています。流れていると言っても、水があるわけではなく、たくさん星が集まっているので、まるで川のように見えるのです。英語ではミルキーウェイ(牛乳の道)と呼ばれていますね。残念ながら、よっぽど透き通った天気の前夜でなければ、天の川を見ることはできませんが、山の上や光害の少ないところへ行つた時には、ぜひ夜空を見上げてみてくださいね。

あ、暗いので足元に気をつけて！
(写真は、はくちよう座の北アメリカ星雲)

くふうクイズQUIZ

左の①～⑤の文章に関係ある人物を左の枠内から選んで()にカタカナを入れてください。

① 十七条憲法 ()

② 教行信証 ()

③ 往生要集 ()

④ ご文章 ()

⑤ 歎異抄 ()

ア 蓮如聖人 イ 聖徳太子

ウ 親鸞聖人 エ 恵心僧都

オ 唯円

先月号の答え(六月)

阿 弥 阿 陀 陀 陀
陀 陀 阿 阿 阿 阿
陀 陀 陀 陀 陀 陀
阿 阿 阿 阿 阿 阿
阿 阿 阿 阿 阿 阿
阿 阿 阿 阿 阿 阿
阿 阿 阿 阿 阿 阿

